

働く障害のある方を応援します。

YUME-TAMAGO

『ゆめたまご通信』

発行 すみだ障害者就労支援総合センター

〒130-0021

墨田区緑四丁目25番4号

TEL 03-5600-2004 FAX 03-5600-3280

http://www.sumida-ganba-work.com

ひと、つながる。
墨田区

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。当センターは特に左記の目標に取り組んでいます。

3

すべての人に
健康と福祉を

8

働きがいも
経済成長も

10

人や国の不平等
をなくそう就労移行支援
就労定着支援

ゆめたまご すみだ

ゆめたまご すみだの令和4年度の就労者は**10名**、就労までの平均利用期間は**約1年4カ月**でした。今年度は2月末までに**就職7名**、**復職2名**が決まっています。

職業訓練

ゆめたまご すみだでは、障害特性、適性、希望、状況に即し、個々に応じた訓練プログラムを提供しています。今回はその訓練の中の「ピッキング」をご紹介します。

「ピッキング」は、注文書に書かれた品物や番号を手がかりとして、該当する品物をそえる作業です。



スピードや正確性の向上と併せて、ビジネスマナーや報告・連絡・相談等必要なコミュニケーション、協調性やストレスコントロール等を身につけていくことも目指しています。



「視覚化」や「構造化」を行う等取り組みやすくするために、以下のような工夫をしています。

- ①配置図を確認し準備。ピッキングタワーの位置には床にテープでマーキング
- ②ホワイトボードにマグネットを貼り、役割分担を見える化
- ③適切な声かけができるように、みんなで練習を行ってから開始
- ④それぞれが気をつけることを事前に発表することで安全面も意識化
- ⑤目標設定をし、報告会で本人から結果発表。職員からもフィードバック など



職業評価

期間：1～2週間程度

「職業評価」では、『仕事をする力』や『働くための体力』が今どのくらい備わっているかなど、**訓練の体験をとおして確認することができます。**

一人での就職活動に不安を感じている方は、まず体験利用をして「職業評価」を受けてみませんか？

利用者募集中！

【ボールペン組立】

【メール便仕分け】

【清掃】

【事務補助】

【パソコン】 など

令和5年度すみだ障害者就労支援フェア開催

毎年9月に「すみだ障害者就労支援フェアウィーク」を開催しています。企業向けのイベントやセミナーの開催、センター利用者の日ごろの訓練や仕事の成果として技能大会を行い、障害者雇用の普及啓発の場としています。また事前予約により施設の見学も受け付けています。

事業主
向け

中小企業における障害者雇用 ～こんな時どうする～

2023
9/9(土)

参加者
9社12名

昨年度で好評をいただいた事業主向けセミナーの第二弾『中小企業における障害者雇用～こんな時どうする～』を開催しました。就労生活支援あつたまろんすみだ登録者の就労先企業である、障害者雇用担当者の方々にご参加いただき、中央障害者雇用情報センターより講師をお招きして、中小企業を取り巻く障害者雇用の現状・障害者雇用の困り事を事例を交えながらあつたまろんすみだの担当者とお対談方式で解説しました。

講演終了後は、グループディスカッションや就労移行支援事業所ゆめたまごすみだの見学、希望企業に対し個別相談も行われました。



グループディスカッション

企業、当センター職員、講師がグループに分かれて積極的な意見交換の場となりました。

個別相談会

講演終了後、企業の悩み事や雇用促進についてなど、3社の個別の相談にお答えしました。



ゆめたまご見学

企業の方々に、実際の訓練の様子を見学していただきました。



～参加者の声～

テーマの全てが会社で困っている事だったのでとても参考になりました。



今後も継続して欲しい。就労定着の事例や、長期就労に繋がる職場作りのコツなどを知りたい。



グループワークで他社の状況を聞いて参考になった。



第8回

すみだゆめたまカップ 開催！



そもそもゆめたまカップって？

日頃の訓練の成果や、就労する中で身につけた実力を試す機会として開催している、ゆめたまごオリジナルの技能競技会です！
 競技には「あつたまろんすみだ」登録者、「ゆめたまごすみだ」利用者、「ゆめたまごすみだ」からの就労者、また今年もリモートにて「ウェルビー錦糸町センター」「LITALICOワークス錦糸町」の利用者の方にも参加していただき、大いに盛り上がりました☆
 ご参加・ご来場者の皆様ありがとうございました。

2023
9/9(土)

参加者
計31名

～競技種目のご紹介～

いずれの種目も
競技時間は15分！

がんばれ!



①データ入力

エクセルを使い、アンケートの内容(氏名・住所・メールアドレス等)を入力していきます。より早く・数多く・ミスなく正確に入力する力が問われます。

②アンケート仕分け

アンケートに書かれている住所を見て、地方別(東北地方・関東地方・中部地方 etc...)に仕分けします。アンケートは合計300枚！正確性やスピード以外にも、仕分けたアンケートが他の地方と混ざらないように整える等、丁寧に扱うことも大切です。



③封筒封入

3色の色紙を1枚ずつ丁合したものと伝言メモをクリップでとめ、封筒に封入していく種目です。色紙と封筒それぞれに振ってある番号が一致していることや、紙が折れていないか等も採点ポイント！手順通り、丁寧に進められるかが勝負のカギです。



ミニフォト
ギャラリー



～就労定着支援懇親会が12月2日（土）に開催されました～
ゆめたまごすみだから就職された方総勢17名が参加してお話しをしました！

ゆめたまごに通う訓練生から「ゆめたまごの訓練を受けて、仕事に役立ったことはありますか？」と質問がありました。



何名かに回答をいただきました！



SSTの訓練で役立ったことは、人の話しを聞く、ミスの報告と謝罪も自分からできるようになりました！

報告、連絡、相談、メモの取り方、質問、話しかけるGOサイン・NO-GOサインを仕事で活かしています。

事務補助で仕分けを頑張っていたので、今はクリーニングの仕分けに役立っています！ほめられています♪

訓練を受けて、自分の考え方を振り返れるようになりました。会社はコミュニケーションが大事なのでSSTが役立っています。



～復興のシンボルとして福島と全国の人たちを「ひまわり」の絆が結ぶ～
「すみだ障害者就労支援総合センター」ではこの取り組みに参加して2年目になります。



種まきから開花まで10週間ほどです。元気いっぱいひまわりは1週間ほど楽しめます。

鳥や虫たちに食べられないようにネットをかけて乾燥



種を採取



セミの抜け殻発見!!



～「福島ひまわり里親プロジェクト」の仕組み～
全国の人々が里親となってひまわりを育て、採れた種を福島に送っていただくことで福島県の雇用創出、絆づくり、防災教育につなげる取り組みです。